激増する交通事故

死者4 物件被害285万円 37年の白書を発表

◇ 37年の交通事故白書を白根警察署が発表しましたが、交通事故
◇ は年々増加しており、その原因は交通規則を守らなかったり、
◇ 不注意によるものが多く、事故発生場所は白根地区の見通しの
◇ きかない十字路や曲り道に多いといっています。37年中の事故
◇ 件数は136件で、いずれも35、36年よりも多くなっています。

白根市の交通事故は自動車やバイクなどの激増により、昭和32年の27件を最低に増加の傾向にあります。

昭和37年の事故件数は136件で4人の死者をだし75人の負傷者、そして物件の損害は二百八十五万円にのぼりました。

交通事故の過去二年間の年別の推移は

	36年	37年
事故数	125	136
死者	3	4
傷者	90	75
物件	2,910	2,851

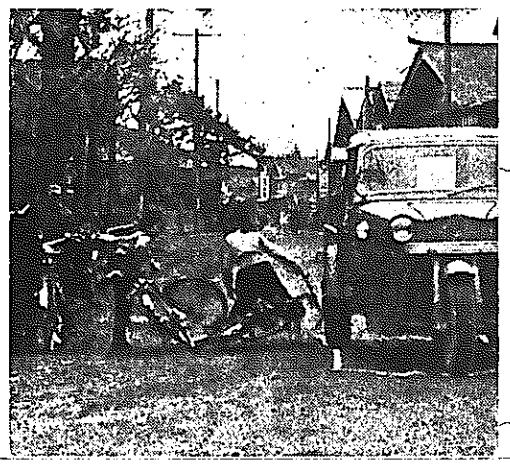
物件の損害の単位は千円

となり、交通事故は増加の傾向にあります。

37年の事故136件の原因は徐行をしなかったため23件で、その他追い越し優先通行などいずれも交通法規を守らなかったり、不注意のために起きたものです。

だから事故とはいっても交通法規を守り充分に注意さえすれば当然防ぐことのできるいわば人災ともいえるものです。

運転者は法規を守り、歩行者も注意すれば交通事故を防ぐことができるとおもわれます。



危い〃事故現場

事故の発生場所は地区別では
白根 54件　臼井 19件
小林 16件　鷲巻 11件
茨曾根 10件　庄瀬 10件
新飯田 9件　大郷 5件
根岸 2件　です。

また道路別では市内国道8号線が最も多く20件で次に県道です。そして事故の発生しやすい地点は市街地で%以上をしめています。

事故を起した運転者の年令は20才～29才が72人で大半を占めていますが、やはり若い人の血気にまかせた無謀な運転が事故を招きやすいようです。事故を起こしたときの天候は晴天に多く、くもり、雨の順となっています。

交通事故は尊い人命を奪ったり、またケガをしたときでも被害者は不具者となって不幸な生涯を背負わなければならないケースも少なくありません。事故を起こさぬようにみんなで注意しましょう。

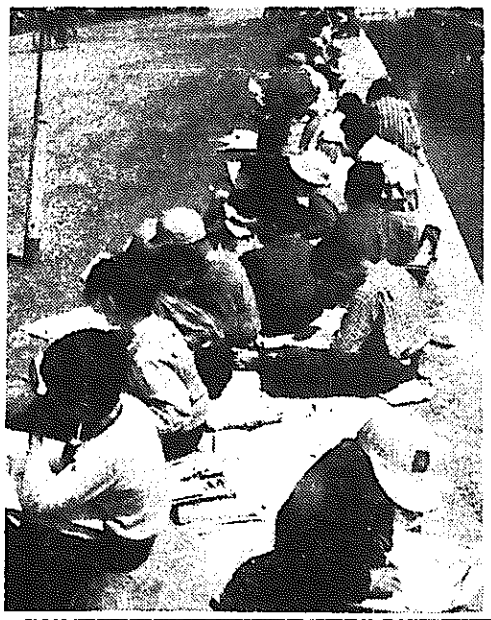
豆画伯一、〇〇〇人が参加

—春の子供写生大会—

市内の美術団体＝蒼穹（そうきゅう）会の主催で子供写生大会が五月十二日各校から集ったよい子たちによって開かれました。子供たちは絶好の写生びよりに恵まれて楽しく筆を走らせていました。特選賞受賞者は次のとおりです

◇小学生の部
●一年生　白根＝佐藤きよう、近藤みつ子、渡辺とみよ、関えつ子、中山しんじ●二年生　戸頭＝金子均、山さとし、外川みねお、あさや、庄瀬＝山田幸子、星まさふみ、白根＝石田幸夫、神輝普、庄瀬＝山田幸子、星まさふみ、白根＝石田幸夫、神田陽子、大関りほ子●四年生　臼井＝田村弘、山口久文●五年生　白根＝長谷川典夫、小林進、星野則子、五十嵐晃、戸頭＝武田邦彦、近藤鉄也、●六年生　白根＝石口祐一、木村一規、高橋和博、高井せつ子、小林＝阿部日出明、臼井＝樋口佳一

◇中学生の部
●一年生　新飯田＝渡辺堅郎、庄瀬＝桜井正、白根＝吉田一郎、平松治、伊藤雅美●二年生　白根＝田辺三喜栄、桜井覚、夏井明子、小林サチ、新飯田＝福島秋一、長谷川尋一、小林幸子、谷川由一、森山源一、船岡三男



ホリドールによる事故発生は毎年相当の数にのぼっています。

三十七年度の市の事故は十七件です。県では六月十日から七月九日まで〃農薬の危害防止月間〃と定めて、毒物、劇物取締法の周知徹底させないようにしましょう。また、一般の人も危険区域には赤旗を立てて標示してありますから、危険区域に立ち入らぬようにしてください。

ホリドール取扱いは慎重に
～危険区域は赤旗で標示～

せることになりました。取扱者はよく注意して事故を発生

白根市縦断

国道八号線

『一級国道八号線は、いつできるだろうか』こんな会話がきのうも、きょうも町のどこかで町のだれかと語られています。それも「新国道」は白根四万市民にとって、フェースフや東京オリンピック以上に重大関心事をもたないわけにはいかないからです。なぜなら、白根市民の発展と希望が託されている重要幹線であるからです。編集部ではこの問題について取材しその後の〃国道八号線〃についてスポットをあててみました。

【2】

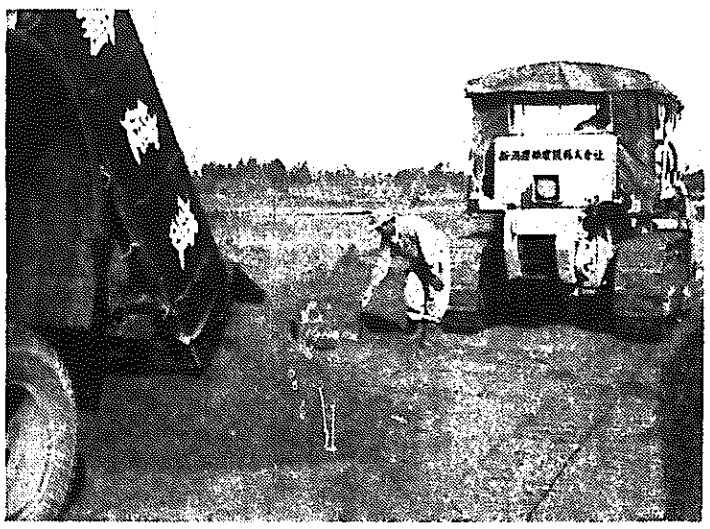
昭和三十三年六月、新潟に新設された北陸地方建設局の方針では四十年度までに東京＝新潟全線舗装を突貫工事で完成したいと語っていました。

それも冬季積雪のときは除雪可能な状態にすることにより四季を通じて、平均時速七十キロの高速運転を可能にし、新潟・東京の所要時間は五時間を目標に仕上げる予定で、新国道の建設が急ピッチに進められてきました。

工事は昭和三十六年十二月白根・中央通り＝能登（一理研通りまで）が始められ、ことしで三年目で、田中＝中部排水路（保坂）間まで道路が完成しました。

工事着手のころの予算は五億～六億円でしたが、ことしは約七億円で根岸・下塩俣＝白根・能登までの道路を完成し下塩俣＝田中までの舗装に着手します。

また、小林・田中＝新飯田までの南部ば七月頃から工事に着手し38年度中には道路を↘



↘完成しる道八号線の全線の完全舗装については国体後になるもようで、市内を走る新国二十九年度中に完成する予定です。

交通の許可について北陸地建新潟国道事務所では①道路完成後すぐ車を通す②舗装完成後に車を通すの二つの考え方が検討されている」と語り、土地買収問題に地元の協力を願っています。

現在の国道と新国道をくらべると市内分だけで約三、二〇〇以も短かくなり新潟＝東京三二五キロ以の五時間の旅も夢でなくなるのです。

新国道八号線は日本横断道路という意義だけでなく、関東と東北、北陸の表、裏日本の経済圏の交流という大きな意図をもつもので、市の発展に大切なものです。

まだ新国道の意義と価値がよく認識されていないとき一部の反対もありましたが、新国道八号線の誕生で躍進する市の姿をみると遠い昔の物語といったところです。

白根・能登地内の国道八号線盛土工事

市連婦人会の役員決まる

五月十七日　市連合婦人会は代議員会を開き役員改選の結果、会長吉原ミサホ副会長真保菊枝、渡辺ミネと決まりました。

白根地区 青年団が誕生

四月五日白根地区青年団の発会式が行なわれました。結成の目的は、仂く青少年のつどいの場を通し、教養を高めるものです。団員は八十数人で新聞を発行し着実に活動していています。

役員は次のとおり
団長中野雄蔵、副団長池田謙治、佐藤喜八郎、事務局長外川公治、会計一丸孝一

タコ合戦

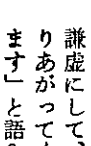
〃〃〃〃〃〃〃〃 あなたは狙われている 〃〃〃〃〃〃〃〃

イカサマトバクにも用心

ことしも六月五日からタコ合戦が始まりますが、毎年この期間中には多くの事故や犯罪が発生し警察でもこれらの事件を未然に防止するよう態勢をととのえておりますが、一般の人にも、とくに次のことに注意するよう警察、タコ合戦協会では望んでいます。

1. 白根橋、富月橋に立ったままタコ見物をしないこと。
2. タコのあげ、おろし附近は危険ですから、充分注意してケガのないように観戦すること。
3. 五目並べ、詰将棋、くじなどトバクに類似のものには手を出さぬことが賢明です。
4. 混雑の中にはスリの目が光っています。財布、持物には充分注意してください。
5. 迷子は早く警察や臨時派出所に届けてください。（幼児には胸に名札を）
6. 駐車禁止区域を守り、自転車には必ず錠をかけてください。（自転車預り所の利用が安全）

人



学問と芸術を政治のなかに

前公民館長 前市立図書館長 室崎さんに聞く

公民館を六年●図書館を二年と社会教育の向上。市立図書館の設置。充実。公民館活動の推進と献身的な努力をされ、この三月で辞職された室崎佐喜男さんを自宅にたずねました。

長い間ご苦労さまでした…

「みなさんの理解と協力で、熱情を傾けることができたことは、大きな喜びです」また「学問と芸術を政治のなかにわかりやすく、豊かにとり入れることで、わたくしたちの生活の進歩と充実があると考え力を入れました」と、おもいでに顔もほころびます。社会教育について「公民館、図書館と独自な建物がほしいですね。そして会議、研修などで、ひろい視野に立って謙虚にして、よい活動が盛りあがってくることを願います」と語られました。

タコ合戦協賛行事

●県産仏檀展示即売会
五日から九日まで　西永寺
●市物産展示即売会
五日から九日まで　正立寺
●歌いましょう国体の歌を国体歌謡ショー公開録音
六日午後一時から
白根中学校体育館
その他民謡発表
新飯田浜おけさ、新タコ音頭発表会
今日の恋人クイズ
。七日午後一時三十分から三十分間ラジオ新潟で放送いたします。
◉国体歌謡ショー公開録音は整理券のない人は入場できません。整理券は市内各商店にあります。また当日会場前で先着順に無料で差し上げます。

●民謡流し
六日から九日まで午後一時三十分から二時三十分まで
堤防上で
●植木、金魚市
五日から九日まで本町通り
●タコ合戦写真コンクール
主題　タコ
応募　引伸し印画キャビネ
作品締切　二十五日（当日消印有効）
送先　商工会事務局
審査の上すぐれた作品には賞品をおくります。応募作品はいっさい返しません。
詳細は商工会事務局へ
◉大タコ合戦期間中、好日に〃白根市産業と観光〃（新潟映画社）〃四季の新潟〃（新潟県観光課）で映画撮影いたしますから、市民のみなさんの協力を願います。